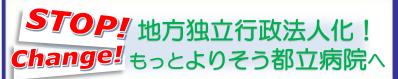
## 病院支部ニュース

第60回 **4号** 2020.11.24

都庁職病院支部教宣部発行

発行責任者:南田昌枝

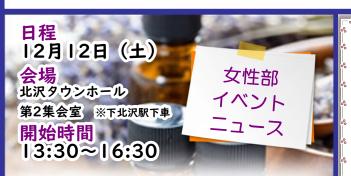


## ──院内感染を防ぐことは、患者の安全を守ること <del>──</del> 大部屋の少人数運用と看護師の増員が不可欠!



新型コロナウイルスの感染が急拡大しています。都立・ 公社病院が、新型コロナウイルスが猛威を振るうなかで、 安定的・継続的に医療提供を行うためには院内感染を未然 に防ぐ、発生しても小規模なうちに抑え込み拡大させない 取り組みが重要です。そのために以下2点が重要になりま す。1. 入院病室はなるべく少人数で運用すること。大部屋 は三密です。レストランのテーブルがアクリル板で仕切ら れている時代に、大部屋はベッドとベッドの間はカーテン1 枚です。これでは無症状の方が入院してきたときに感染を 拡大してしまいます。経営第一で大部屋を満床で運用して 病床利用率を上げようとするなど、院内感染のリスクが高 く無謀です。2. 看護師を増員し看護師の担当患者数をで きるだけ少数にする。これだけ市中感染が拡大すると看護 師が感染してしまうリスクも高まります。健康な若年者は 無症状のことが多いので、もし仮に感染に気が付かないま ま勤務してしまえば、担当患者が多ければ多いほど、感染

を拡大するリスクが高まります。新型コロナウイルスは、無症状の人が感染を広めていると言われています。院内感染を防ぐことは医療に必要な安全を確保することです。病気を治しに来たのに、新型コロナウイルスに感染してしまったら本末転倒です。すぐにすべての病室を個室運用することは難しいですが、この方向にかじを切り、入院医療を支える看護師を増員する。この2点が緊急に必要です。



オーガニック精油を使用し、自分だけの香りのアロマスプレーを作るIday教室を開催します。

参加を希望される方は、氏名・勤務先・電話番号を必ずご明記の上、11月27日(金)までにメールにてお申し込みください。

送信先:jyoseibu@t-byoinsibu.jp

※会場前にて検温と手指のアルコール消毒 を実施いたします。 大阪では、コロナ手当の支給が改善

深夜・準夜=6,000円

二交代夜勤=6,000円



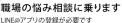
コロナ手当の支給が21年3月まで延長されま した。4月以降は、大阪のように支給方法、支 給額の改善を実現させましょう!

## **郵** 都庁職病院支部











都立病院で働くしぶ子さんが つぶやいています。 、共感することもあるはず!

